

事業所名

放課後等デイサービス第3琳琳

支援プログラム

作成日

R6 年 7 月 13 日

法人（事業所）理念		障害児の意思及び人格を尊重し、適正な支援を行う為に必要な人員を確保し、社会適応訓練を個々の特性や環境に合わせて行っていく。								
支援方針		子供の家庭環境や精神状態、障害の特性を理解した上で、その子が学校や社会に出る為に必要な能力を身に付けられるよう努めていく。また、保護者と連携を図り、家庭環境も視野に入れ支援を行っていく。								
営業時間		平日 土曜・長期	13 9 時	30 00 分から	17 15 時	30 00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※家庭の事情により必要に応じて要相談
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活における生活習慣などを伝えていき、基本的な生活スキルの習得を目指す。</li> <li>食事、おやつ等を通して食事のバランスや大切さを伝えていく。</li> </ul>								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的支援を取り入れながら、個々の運動能力の向上や、正しい姿勢の習得を支援する。</li> <li>体育館活動を通して体力・体幹を鍛える。</li> <li>保有する感覚（イヤーマフなど）に配慮して支援を行っていく。</li> </ul>								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団活動、外活動などを通して、その場に合ったルールや約束事を伝えて習得に繋げていく。</li> <li>レクリエーションや遊びを通して数字や時間などを学んでいけるように支援していく。</li> </ul>								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>サイン、ジェスチャーなどを通して意思を伝え、他者とコミュニケーションが取れるようにしていく。</li> <li>活動を通して他者とのコミュニケーション能力の向上を目指す。</li> </ul>								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢に合わせた言葉の使い方を身に付けていき、少しでも社会に適応していけるよう支援していく。</li> <li>本人に寄り添いながら、自分の気持ちを伝えたり、コントロールが出来るように支援しつつ、相手の気持ちも理解出来るように分かりやすく伝えていく。</li> </ul>								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の様子や状態、家庭での困り事などをそれぞれ共有していく。</li> <li>こちらの声掛けの仕方などを伝え、参考の1つとしてもらえるようにする。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事など、いつもと違う流れの際は様子・状態を確認し共有する。</li> <li>学校での説明の仕方・伝え方を共有し、ズレが生じないようにする。</li> </ul>		
地域支援・地域連携		買い物支援や散歩を通して地域の人との交流、関係機関との情報共有				職員の質の向上		事業所内研修、外部講座		
主な行事等		水遊び、工場・博物館見学、BBQ、バス旅行、流しそうめん、縁日、ハロウィン、クリスマス会、大掃除、避難・水害訓練、正月初詣、体育館活動								